



日本共産党 市議会報告

2014年12月15日第1311号
【発行】
日本共産党浦安市議団
市役所内控え室(議会議棟1階)
☎&FAX (350)1243



子育ても老後も安心
住み続けたい浦安を



市議会議員
元木美奈子

入船 4-37-14
☎355-8526
minamonton@
jcom.home.ne.jp



市議会議員
美野 麻里

北栄 2-3-16-203
☎354-9269
m5mise@jcom.
home.ne.jp



日本共産党 12月議会 意見書発議

浦安上空にもオスプレイ 飛来の危険が！

千葉県内の駐屯地に 整備拠点を誘致

12月議会最終日に意見書の審議が行われます。
日本共産党は、陸上自衛隊木更津駐屯地をオスプレイの整備拠点としないよう求める意見書と、消費税10%への増税は中止するよう求める意見書の2つの意見書を発議提案します。

今年10月21日、防衛省は、

沖縄県宜野湾市の米軍普天間基地に配備されている沖縄米海兵隊の垂直離着陸機MV22オスプレイ24機と、自衛隊が導入予定の17機の機体の定期整備拠点を、千葉県木更津市にある陸上自衛隊の木更津駐屯地に誘致すると千葉県と木更津市に伝えていきます。

浦安市の上空に オスプレイ飛来

同基地では、自衛隊が導入するオスプレイの定期整備や米軍のオスプレイの訓練を行うことについても報道されています。

今回の計画は、日米が一緒に海外で戦争するための具体的準備の一環であり、その足場として千葉県の基地が強化

されます。

実現すれば浦安市を含む首都圏への飛来の常態化は避けられません。

軍用機の共同整備拠点設置は、安倍内閣が4月に決定した武器輸出推進へ転換する「防衛装備移転三原則」を受けた動きです。
「米軍への修理等の役務提供」全般が解禁されたことで、装備面での日米軍事一体化を加速させるものです。

日本では飛行を 禁じられている航空機

オスプレイは、機体の重さに比べプロペラが小さく、揚力小さいことから回転数を上げて飛行・離着陸するため、大騒音は避けられませんが、飛行機とヘリコプター

の機能をあわせ持つ構造上、水平飛行への移行時の不安定性が指摘されています。
また、エンジン停止の緊急時、墜落防止のための「自動回転」オートローテーション機能がなく、日本では飛行を禁じられている航空機なのです。

未解決の羽田航空機騒音 更なる大騒音の問題に！

羽田空港の発着枠は拡大し、南風悪天時に浦安市日の出地区の海側を通るルートへの便数は増加し、着陸機による騒音被害となっています。

先出地の天候悪風南 の便数	
2011年度	1727機
2012年度	1710機
2013年度	3173機

浦安市民にとって、いつ落ちるかかわからない危険で大騒音のオスプレイの飛行を認めることはできません。